

様式第2号 (第3条関係)

行政視察等報告書

令和7年6月4日

米子市議会議長様

(会派の場合)

會派名 自 由 創 政

代 表 者 戸 田 隆 次

提出者 西野太一

(議員の場合)

議員名

(印)

下記のとおり報告します。

記

項 目	☐ 現地調査 ■行政視察 □要請・陳情活動 ☐ 研修会への参加 □会議への参加
参 加 者	戸田隆次、田村謙介、岩崎康朗、西野太一
期 日	令和7年5月26日 から 令和7年5月28日まで
〔視察等年月日・場所・内容〕 5月26日 群馬県前橋市 ①「道の駅 まえばし赤城」の整備及び現状について 5月27日 埼玉県さいたま市 ②「スポーツコミッション」について 5月28日 東京都大田区 ③「羽田イノベーションシティ：自動運転バスの運行」について	

〔視察等の目的〕

①（道の駅 まえばし赤城）

鳥取県内においては、道の駅が17か所整備供用されているところであるが、本市においては、整備されていない。米子～境港間の高速道路が整備された場合、本市が素通りされる感が否めない。本市の玄関として道の駅整備が急務と考える。それらを踏まえ、道の駅「まえばし赤城」の建設経過・経営状況・現状等について具体的に把握することを目的とした。（記：戸田 隆次）

②（さいたま市）

本市は令和8年度末に供用開始予定の「米子アリーナ」を建設中である。当面の課題として施設管理は指定管理者が行う予定だが、集客・営業等の運営を行う企業、団体が決まっておらず、今後の運営が不安であるため、先進地のさいたまスポーツコミッションの取組みを参考とさせていただき、今後の議会活動に活かす目的である。（記：岩崎 康朗）

③（大田区）

全国的に、人手不足が加速するなか、本市においても、タクシーやバスの乗務員不足が加速している。更に米子市の様に地方都市では高齢者の免許返納率が低く、本市としても自動運転バスの必要性が高まっているところである。

本市は現段階で「BOLDLY」社製の自動運転バスでの運行に興味を示しているところである。同じ「BOLDLY」社製自動運転バスを運行している羽田イノベーションシティの自動運転技術の導入状況を把握し、今後の米子市における公共交通施策の参考を目的とした。（記：西野 太一）

〔視察等要旨〕

①（道の駅 まえばし赤城）

1. 計画期間—10 年
2. P F I 方式採用
3. 総事業費—約 57 億円（内交付税措置 30 %）
4. 敷地面積—約 7 万 2 千 m² 建築面積—約 7,400 m²
5. 基本計画案については事業者から提案
6. 国土交通省との一体型整備
7. 道の駅利用者—開業 2 年目約 390 万人（初年度約 440 万人）
8. 経営状況—最終利益の 2 分の 1 が市へ納入としており、令和 6 年度 370 万円市へ納入
9. 用地買収について—土地収用法適用
10. 前橋市への波及効果—各メディアに取り上げられ、市の知名度アップ・農畜産物直売所や飲食店等多くのテナントが営業している事から雇用の創出・農業従事者の所得向上・市の税収増加

本市が道の駅整備を想定し、前橋市の新たな玄関口として、買う・食べる・リラックス・遊ぶ・学ぶ交流・体験をテーマとして開業している前橋市—道の駅「まえばし赤城」の建設経過及び現状・経営状況について視察した。

（記：戸田 隆次）

②（さいたま市）

●さいたまスポーツコミッション設立経緯

スポーツで地域経済を活性化する推進エンジンとなる組織であり、さいたま市の都市戦略の下、2011 年 10 月に全国に先駆けて設立された。

●事業展開

- ①スポーツイベントの誘致・開催支援（財政支援、行政機関の調整、関係企業の斡旋、写真の提供・斡旋、観光情報の支援、広報・PR 支援など）
- ②スポーツイベントの開催（ツールド・フランスさいたまクリテリウム、さいたまマラソン、さいたまマーチ〜見沼ソーデーウォーク〜、自転車乗り方教室他）
- ③スポーツ施設の管理運営 施設管理（野球場 8 面、テニスコート 10 面）指定管理事業（市立体育館、市立武道館、新都心駅周辺 19 公園他）
- ④スポーツビジネスの創出 さいたま版 SOIP 事業（スポーツオープンイノベーションプラットフォーム）さいたま市がスポーツビジネスにチャレンジしやすい街となることを目指す。

●会員企業 【正会員】11 企業、【賛助会員】37 企業

※正会員会費は年間 50 万円、賛助会員会費は年間 30 万円

（記：岩崎 康朗）

③（大田区）

1. 「BOLDLY」社を選択した理由は、同社は全国 10 地域で実用化を実現しており、交付金申請サポートが受けられることも特徴として挙げられる。

2、関係省庁、補助メニュー

国土交通省：地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用

3、バリアフリー（車いす）対応

レベル4のARMAにはスロープが標準装備され、昨年度登場車両はレベル2の車両もバリアフリー対応となっている。無人運行の車いす対応については、保安員の配置が必要となるため、車いす利用者は事前連絡が必要になる。

4、公道走行の実証実験、成果と課題

実際の運行実施により、区民への認知度拡大と自動運転バスへの信頼醸成が図られた。利用者アンケートの結果から社会的受容性に関するデータが蓄積され、LINEを通じた予約システムの利便向上についても具体的なフィードバックを収集することができた。また、自動運転技術の実用性と安全性についての実地での検証を行う事ができた。

一方で、不安解消や安全への信頼構築といった社会受容性の課題が残っている。技術面では、カメラセンサーでは把握しきれない状況判断が必要な場面があり、技術的な限界への対応が課題となっている。さらに運行コストと利用料金のバランスを保ちながら採算性を確保する事が重要な問題として残されている。

（記：西野 太一）

〔視察等（説明）要旨に対する考え方及び本市の事務事業に参考となる点〕

①（道の駅 まえばし赤城）

米子～境港間の高速道路について、整備構想が議論されているところである。高速道路については必須であるが、一方本市が素通りされる感が否めないと思料する。前橋市の様に米子市も玄関口として道の駅を整備し、米子市内への観光客の誘導（米子城跡・水鳥公園・加茂川周辺等）・地元農産品の販売促進・第1次産業の活性化・雇用の創出を図るべきである。

前橋市の道の駅「まえばし赤城」については、食べる・買う・遊ぶ・リラックス・体験・学ぶ交流と各ゾーンが指定され調和のとれた素晴らしい施設であった。県外からの客が多く、家族で1日中過ごせる施設と感じた。本市が道の駅整備に当たっては、各ゾーンを配しゆつたりと過ごせる空間を提供する必要があると思考する。道の駅整備については、米子～境港間の高規格道路整備計画に並行し、地域振興策として計画立案し有利な国の補助要件を活用すべきと考える。

鳥取県内においても、道の駅北条がリニューアルオープンし活性していると仄聞する。本市において、道の駅は人流・物流の活性化に繋がるものであり、地場産業の育成支援・都市間競争に打ち勝つためにも、スピード感をもって議論したいと考える。

（記：戸田 隆次）

②（さいたま市）

さいたまスポーツコミッションの経済効果は、2011年に発足してから、12年間で約788億円となっている。

全ては当時の市長の強い想いで「さいたまスポーツコミッションはさいたま市とと

もに日本一のスポーツ先進都市の実現を目指す」を合言葉にさいたま市のすべての人、企業、団体が同じ方向を向き、努力されている結果であることを学んだ。またスポーツは地域経済を活性化するエンジンとなることも学んだ。スポーツビジネスをさらに進める結果、スポーツシュール（グラウンドだけではなく、クラブハウスや研修施設、宿泊施設など総合的に支援していく）を全国に先駆けて推進されている。さいたまスポーツコミッションが推進母体となり市内のスポーツチーム・団体等と市内の施設や企業・大学等とをつなぐコンシェルジェの役割を担う。スポーツシュールはスポーツ人材の育成や持続可能なスポーツ環境の整備、スポーツビジネス・スポーツ産業の創出・活性化に寄与している。

（記：岩崎 康朗）

③（大田区）

・レベル4完全自動運転バス ALMA に乗車予定でしたが、整備などの都合がつかずレベル2自動運転バス MICA に乗車となった。結果、レベル2とレベル4の違いを実体験として理解できたのは大きな収穫である。

・羽田イノベーションシティにおいて自動運転バス導入費用1億3千万円（車両4,500万円、車両改造費4,500万円、システム設備人材関連4,000万円）は、地域公共交通確保維持改善事業補助金取得で全額補助を受けたが、毎月100万円のランニングコストに加え、人件費や電気代が発生している。持続可能にするためには、路線バス単体ではなく、まち全体の収益向上を視点とした事業モデルの構築が必要となる。

・本市で導入するためには、実証実験を通じて自動運転技術の実用性と安全性への信頼構築を段階的に築いていく必要性を感じた。

（記：西野 太一）

経 費	旅 費 @	74,947 円×4 人 =	299,788 円
	お土産代		7,590 円
	取扱手数料		550 円
	タクシー代		9,600 円
	各議員自宅～米子空港までの自家用車代（往復）km/25 円		
	戸田議員		950 円
	岩崎議員		650 円
	田村議員		900 円
	西野議員		1,100 円
	合 計	321,128 円	

（注）氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

旅費計算表

令和7年5月26日 ～ 令和7年5月28日 (2泊3日)

月 日	区 間	鉄道路線 名	区 間 キ ロ 数	目的地まで のキロ数	運 賃	グリー ン	急 行 料 金		宿 泊 手 当 (朝食付の額)	宿 泊 費	群 馬 県	東 京 都
							特 別	新 幹 線				
5/26	米子空港～羽田空港	ANA	776.0		37,960				1,600円		14,000円	27,000円
(月)	羽田空港～浜松町	モノレール	17.0		519							
	浜松町～東京	JR	3.1		1,980							
	東京～高崎	JR	105.0					3,040				
	高崎～前橋	JR	9.8									
5/27	前橋～高崎	JR	9.8		1,690				1,600			14,420
(火)	高崎～大宮	JR	74.7					1,870				
	大宮～浦和	JR	6.1									
	(視 察)											
	浦和～品川	JR	31.0		580							
	品川～京急蒲田	京急	8.0		228							
5/28	京急蒲田～天空橋	京急	3.3		180							
(水)	天空橋～羽田空港	京急	5.2		180							
	羽田空港～米子空港	ANA	776.0		往復割引							
計	議員旅費			74,947	43,317	0	0	4,910	3,200		9,100	14,420
	随行旅費			0								

出 席 議 員 戸田議員、岩崎議員、田村議員、西野議員

議員旅費	74,947 × 4名 =	299,788 円	自宅～米子空港までの自家用車代	19km × 25円 × 2 =	950 円 (戸田議員:片道19km)
土産代	7,590	7,590 円	自宅～米子空港までの自家用車代	13km × 25円 × 2 =	650 円 (岩崎議員:片道13km)
取り扱手数料		550 円	自宅～米子空港までの自家用車代	18km × 25円 × 2 =	900 円 (田村議員:片道18km)
タクシー代		9,600 円	自宅～米子空港までの自家用車代	22km × 25円 × 2 =	1100 円 (西野議員:片道22km)
① 計		317,528 円	② 計		3,600 円
			①+②=		321,128 円

群馬県前橋市、埼玉県さいたま市、東京都大田区
自由創政 会派視察

行政視察行程（会派：自由創政４名）

月 日	行 程	宿 泊 先
5 / 2 6 (月)	8:50 10:10 10:38 10:57 11:03 11:07 11:24 12:11 12:37 12:51 13:50 米子空港====羽田空港=====浜松町=====東京=====高崎=====前橋=====道の駅まえばし赤城 ANA384 便 モノレール空港快速 JR 京浜東北・根岸線快速 JR 新幹線はくたか 561 号 JR 両毛線小山行 タクシー18 分	昼食：前橋駅周辺 【タクシー会社】 ・日交グループ 東洋タクシー（株） ☎ 050-3183-9048
	前橋市行政視察 午後２時から午後３時３０分まで 【議会事務局】 ☎027-898-5923（藤森様） 【調査項目】道の駅 まえばし赤城（現地対応職員：佐渡谷（さどや）元宏 副主幹（観光政策課）） ※ 道の駅２階会議室に直接現地集合	
	15:30 道の駅まえばし赤城=====前橋=====ホテル タクシー18 分（７キロ） 北口徒歩３分	【ホテル】 コンフォートホテル前橋 （前橋駅北口３分）
5 / 2 7 (火)	9:12 9:27 9:38 10:04 10:24 10:31 前橋=====高崎=====大宮=====浦和=====さいたま市役所 JR 両毛線 高崎行 JR 新幹線とき 310 号 JR 宇都宮線 タクシー	昼食：浦和駅周辺 【タクシー会社】 ・（株）平和自動車 ☎ 0120-18-8961
	さいたま市行政視察 午後１時から午後２時３０分まで 【議会事務局】 ☎048-829-1758（かわかみ様） 【調査項目】スポーツコミッションについて（座学のみ） ※受付 議会棟３階 調査法制課	【ホテル】
	15:11 15:44 15:54 16:02 さいたま市役所=====浦和=====品川=====京急蒲田=====ホテル タクシー JR 宇都宮線 小田原行 京急本線快特 羽田空港行 西口徒歩３分	東急ステイ蒲田 （京急蒲田駅西口より徒歩３分）
5 / 2 8 (水)	9:16 9:22 ホテル==京急蒲田=====天空橋 徒歩３分 京急空港線急行 羽田空港行	昼食：羽田空港内
	大田区行政視察 午前９時３０分から午前１１時まで 【議会事務局】 ☎03-5744-1474（中村様） 【調査項目】羽田イノベーションシティ内ボードリー社レベル４自動運転視察 【集合】※イノベーションシティ１階、インフォメーションセンター前（タリーズ横）	
	11:11 11:15 13:15 14:35 天空橋 =====羽田空港=====米子空港 京急空港線特急羽田空港行 ANA1087 便	